

野菜販売概況速報（大田市場） 令和7年9月12日（金）

JA全農福島 園芸部 東京園芸事務所

【大田市場 天気:曇一時雨 29℃】

小

夏秋産地が出荷終盤を迎えており、各品目で品質難が見受けられる。関東産抑制作や西南暖

東京中央卸売市場入荷概数	
品名	数量 t 前日比
だいこん	327 87%
キャベツ	678 70%
レタス	254 63%
はくさい	203 53%
にんじん	231 67%
ねぎ	128 66%
きゅうり	239 60%
トマト	165 54%
ピーマン	123 75%
たまねぎ	344 103%
じゃがいも	291 104%
野菜計	4,276 72%

地産の入荷が増えている中で本県産の売り場維持のため注意が必要な販売環境となっている。

きゅうり～関東産抑制作は微増も東北産夏秋作の減り込みから全体量は横ばい程度となっている。気温の低下により荷動きも緩慢で相場は保合。

トマト～関東産抑制作の増量に対して東北産夏秋作の減少幅が大きく全体量は減少。東北産指定の注文を下回る入荷となっており高値維持の保合となっている。

チェリートマト～茨城産抑制作はピーク入りとなっているが、東北産の入荷量は少なく本日の相場はPK・バラ共に保合となっている。

アスパラガス～相場は保合。終盤期に入り末端の売り場は縮小傾向となっている。

ピーマン～茨城産は増量傾向。全体量は潤沢な入荷となっているが、週末の連休に向けて引き合いはみられるため、袋物・バラ物共に相場は保合。

いんげん～連休に向けて注文は確保されているため過不足のない販売で相場は保合。

なす～全体量は潤沢な入荷状況。荷動きは良く本日の相場は保合。

生しいたけ～東北各産地の入荷量は横ばいとなっており不足感はなく相場は保合。

【大阪本場 天気:曇時々雨 33℃】

野菜全般～天候の影響から各産地入荷量に不安が残る展開となっており値動きは小幅となっている。

きゅうり～四国・本県産共に入荷は横ばい。過不足のない販売で相場は保合。

品目	概況	値動き	他産地状況
きゅうり	露地A :2400-2200	↗ (→) ↘	岩手・秋田・山形:2300-2000
(大阪本場)	露地A :-2500-	↗ (→) ↘	愛媛露地A:2200-2000
トマト	AM :2600-2500	↗ (→) ↘	北海道AM:2800-2500 岩手AM:-2500-
チェリートマト	AM :-230-	↗ (→) ↘	北海道AM:-3000- 茨城AMバラ:3000-2800 岩手200gパックAM:-230-
アスパラガス	100gAL :130-110	↗ (→) ↘	栃木100gAL:130-110 九州100gAL:-110-
ピーマン	AM袋 :90-80 ALバラ :1800-1500	↗ (→) ↘	茨城AM袋:90-80 ALバラ:-1800- 岩手AM袋:90-60 ALバラ:1800-1300
いんげん	A :-3500-	↗ (→) ↘	群馬産2kg:3500-3000
なす	AM袋 :180-160 AMバラ :-2000-	↗ (→) ↘	群馬AM袋:180-160 茨城ALバラ:-2000-
生しいたけ	特A :150-130	↗ (→) ↘	秋田100gパックA:150-120

大阪中央市場本場入荷概数		
品名	数量 t	前日比
だいこん	51	87%
キャベツ	144	61%
レタス	36	66%
はくさい	112	76%
にんじん	54	45%
ねぎ	12	74%
きゅうり	45	59%
トマト	38	49%
ピーマン	20	55%
たまねぎ	73	81%
じゃがいも	75	45%
野菜計	896	68%